



Tokushima University Hospital

News Letter

徳島大学病院ニュースレター2025 SUMMER 発行: 徳島大学病院

No.41

命の最前線で最高の研修を

令和7年度の初期臨床研修が開始されました。多くの未来ある新人研修医をお迎えできたこと、嬉しく思います。また、2年目となった研修医の皆様も、引き続き研鑽を重ねて頂きたいと思います。皆様が研修している徳島大学病院は、徳島大学が運営する「知と最先端医療が交差するアカデミア」です。未来の医療を創造し、県民最後の砦として最高の医療を提供しています。研修としては、当院に加えプライマリーケア・救命救急を得意とする第一線病院と、たすき掛けでオーダーメイド研修を行なっております。当院の卒後臨床研修センターのキーワードは、「プライマリーケアからアカデミアまで」。2年間で、今後の医療人としての生涯の基盤となるような研修をしていただくように職員全員で支援いたします。



病院長 西良 浩一

令和7年度の初期研修がスタート

令和7年4月1日より、令和7年度の初期臨床研修が開始となりました。

メディカルゾーン重点研修プログラム選択者2名を含め、1年次研修医9名が加わり、2年次研修医7名と合わせて初期研修医は全体で16名となりました。4月から当院で研修を開始する初期研修医に対しては、4月1日～4月8日まで病院オリエンテーションを行いました。研修医がマスターすべき基本的な知識・技能・態度の習得だけでなく、看護部・薬剤部・医療技術部・患者支援センターを含む事務部などの多くの職種のご協力のもと病院全体の業務についても研修し、スムーズに病院にとけ込めるよう努めました。

4月19日には、徳島県医師会主催で新人研修医歓迎の集いが開催され、県下の研修病院の研修医間での交流を図ることができました。また今年度は

コンフリクトマネジメント講習が行われ、医療現場での効果的なコミュニケーションの取り方についての知識を深めることができました。今後も県下の研修病院にはこれまで通り協力病院として引き続き研修医の指導にあたっていただくとともに、医師会・徳島県の協力のもと徳島県全体ですべての研修医をサポートしていきます。まだ至らぬ点も多いと思いますが、温かい目で研修医をご指導いただけますようお願いいたします。

なお、本年度から卒後臨床研修センターの新スタッフとして行重 佐和香 特任助教(食道・乳腺甲状腺外科)、青木 真理子 特任助教(精神科神経科)が赴任されました。今後も5名体制で研修医の先生方が安全で充実した研修を送れるように尽力して参ります。徳島大学病院の卒後臨床研修に今後もご協力ご支援の程をよろしくお願い申し上げます。



新人研修医歓迎の集い集合写真



採血実習



包帯法ギブス実習



皮下・筋注実習



BLS実習



超音波検査実習

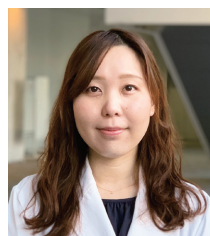


R7年度オリエンテーション集合写真

新人研修医歓迎の集い

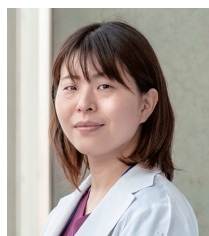


卒後臨床研修センター新任スタッフ紹介



特任助教
食道・乳腺甲状腺外科
行重 佐和香

私自身も約10年前に徳島大学病院で初期研修を行いました。初期研修は医師としてのスタートをきるとても重要な2年間だと思います。研修医の先生方が充実した2年間で過ごせるよう、しっかりサポートさせていただきます。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



特任助教
精神科神経科
青木 真理子

初期臨床研修は研修医の先生方の今後の診療に大きく影響する時期と思います。研修医の皆さんが心身ともに健やかに、多くのことを経験していけるよう、サポートして参ります。よろしくお願いいたします。

令和8年度 徳島大学病院 卒後研修プログラム

パターン1 | AWAすだちプログラム(定員17名)

徳島大学病院と全国の協力病院にて研修を行うプログラムです。研修病院や研修科は、希望に沿って柔軟に対応可能です。全国の協力病院に関しましては下の地図に示していますが、病院の詳細に関しましては、徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページをご覧ください。

パターン2 | メディカルゾーン重点研修プログラム(定員5名)

徳島大学病院・徳島県立中央病院にて構成されるメディカルゾーンを中心としたプログラムです。大学病院と市中病院の特色を生かし、高度医療から地域医療まで幅広い研修が可能です。

パターン3 | 産婦人科研修プログラム(定員2名)

将来、産婦人科医を目指す研修医を対象とした、産婦人科医療に関し、幅広く専門的な研修が行えるプログラムです。

パターン4 | 小児研修プログラム(定員2名)

将来、小児科医を目指す研修医を対象に高度先進医療から一般小児科、小児救急、新生児医療など幅広い小児医療について専門的に研修が行えるプログラムです。

全国におよぶ
協力病院・施設



令和8年度の卒後研修プログラムは、「AWAすだちプログラム」・「メディカルゾーン重点研修プログラム」・「産婦人科研修プログラム」・「小児研修プログラム」の4つの中から選択可能です。各プログラムの詳細は徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページをご覧ください。

徳島大学病院卒後臨床研修プログラム説明会スケジュール

4月29日(火・祝日) レジナビFairオンライン2025徳島県 ～臨床研修プログラム～

6月14日(土) 令和8年度徳島大学病院研修プログラム説明会 **申込受付中**
大塚講堂(蔵本)

7月 6日(日) レジナビフェア2025 大阪 ～臨床・専門研修プログラム～

10月19日(日) レジナビフェア2025 中国・四国 ～臨床研修プログラム～
マイナビ【香川会場】

開催日未定 徳島県臨床研修連絡協議会合同説明会

*研修医募集について

●応募締切 第1回 8月6日(水) 必着
第2回 8月20日(水) 必着

●選考日 第1回 8月15日(金)
第2回 8月27日(水)



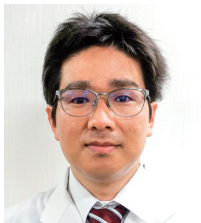
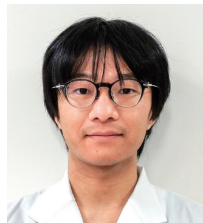
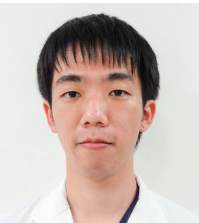
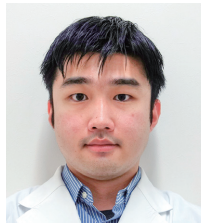
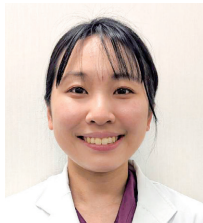
詳しくはこちら



お申込みはこちら



募集要項はこちら

研修医紹介 2 2年目研修医		伊藤 直司  2年目となりましたがまだまだたくさんの新しいことを学び、少しでも役に立つ医師になります。	井上 満理奈  日々成長できるよう努力いたします。これからもご指導よろしく願いいたします。	松本 知大  入社して1年経ちましたが、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願い致します。	茂木 勝矢  患者様に寄り添い、信頼していただける医師を目指して、努力して参ります。	奥村 真佑  昨年学んだことを活かし、よりよい研修医生活ができればと思います。ご指導よろしく願いします。
山田 青季  今年は常に疑問を持ち、学び続けていきたいと思ひます。ご指導の程よろしくお願ひ致します。	上荷 康平  今年度も研修医として働かせていただいております。残された時間で多くを学べるよう頑張ります。	1 1年目研修医		尾子 工  少しでも患者さんのお役に立てるよう精進して参ります。ご指導の程よろしくお願ひ致します。	太田 公平  岡山生まれ愛媛育ち。神戸で2浪し大学は福岡。新天地徳島で26歳研修医やらせていただきます！	越智 拓磨  周囲への感謝を忘れずに、日々努力していきたいと思ひます。ご指導よろしくお願ひいたします。
後藤田 莉子  初心を忘れず、確かな技術と知識を身につけられるよう一生懸命頑張ります。	福田 翔一  研修の中で日々成長できるように精進してまいります。ご指導のほど、宜しくお願ひ致します。	廣田 友汰  患者さんに信頼していただける医師となれるよう日々努力していきます。よろしくお願ひいたします。	渡部 あすか  故郷である徳島の医療に貢献すべく、真摯な姿勢で診療に臨み、信頼される医師を目指します。	辻 真紀子  学びの姿勢を大切に、担当症例1つ1つに真摯に向き合う覚悟です。ご指導よろしくお願ひします。	松下 日菜子  少しでも患者さんの役に立てるように精進してまいります。よろしくお願ひいたします。	

先輩からのメッセージ 初期研修を終えて		徳島大学病院 整形外科 酒巻 悠太 令和5～6年度 徳島大学病院 AWAすだちプログラム 徳島大学病院、徳島県立中央病院、 徳島県立海部病院、徳島市民病院にて 研修  徳島大学病院整形外科の酒巻です。私は徳島大学病院のAWAすだちプログラムで2年間初期研修を行いました。今年4月からは整形外科の専攻医として勤務しています。 私はこのAWAすだちプログラムで、徳島大学病院をメインに、徳島県立中央病院、徳島市民病院、海部病院で研修を行いました。プログラムを選んだ理由は、研修の自由度が高く、自分の興味や学びたい分野に沿ったスケジュールを組めることに魅力を感じたからです。整形外科入局を目指していた私は、整形外科の研修だけでなく、リハビリテーション科なども選択し、将来に役立つ知識と経験を積むことができました。 また、大学病院で興味のある診療科を研修することで、実際の診療現場の雰囲気や専門医の先生方の指導を間近で受けることができ、自身の進路についてじっくり考える機会にもなりました。研修中には迷いや不安もありましたが、指導医の先生方や同期、卒後臨床研修センターのスタッフの方々に支えていただき、充実した2年間を過ごすことができました。 今後はこの2年間で学んだ知識と経験を活かし、患者さんに信頼される医師を目指して日々努力していきたいと思っています。 最後になりますが2年間の研修生活に携わっていただいた全ての方々へこの場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。	徳島大学病院 消化器内科 佐々木 遼太 令和5～6年度 徳島大学病院 AWAすだちプログラム 徳島大学病院、高松赤十字病院、 徳島県立三好病院、徳島県鳴門病院、 水の都記念病院、藍里病院にて研修  はじめまして、徳島大学病院消化器内科の佐々木遼太です。徳島県出身で大学は県外でしたが、初期研修をきっかけに地元徳島へ戻り、AWAすだちプログラムで2年間の研修を行いました。今年度から専攻医として勤務し、内視鏡検査など日々の診療に励んでいます。 私が研修先として徳島大学病院を選んだ理由は、自分で研修スケジュールを自由に組み立てられる点に大きな魅力を感じたからです。また、関連病院での研修体制も充実していて、徳島県内の病院（三好病院、鳴門病院など）や香川県の高松赤十字病院でも研修し、自分が興味のある分野や救急医療、地域医療などの理解を深めることができました。 初めは戸惑うことも多くありましたが、熱心な指導医の先生方や頼れる先輩、同期に支えられ、成長を実感する日々を過ごせました。これから研修を始める皆さんも、不安なことがあれば遠慮なく周囲を頼ってください。地道な努力は必ず実を結びます。 今後は、これまでの経験を糧に、より専門性を深めながら地域医療に貢献できる医師を目指して参ります。最後に、卒後臨床研修センターの皆様をはじめ、研修に関わってくださったすべての方々に心より感謝申し上げます。これからも消化器内科医として日々精進して参ります。
--------------------------------	--	--	---

第270回 徳島医学会学術集会  前回(第269回・第32回若手奨励賞)の受賞者 (右から2番目:秋澤 聡秀)	2025年2月16日(日)に第270回徳島医学会学術集会が開催されました。徳島大学病院からは3名が下記診療科のご指導による演題発表を行いました。熱心にご指導いただきました各診療科の先生方には厚く御礼申し上げます。  左上から 手束 宏明(当時2年目) 消化器内科、血液内科 茂木 勝矢(当時1年目) 血液内科、内分泌・代謝内科 下段 山田 青季(当時1年目) 徳島県立中央病院 救命救急センター	ホームページ 卒後臨床研修センターでは、随時ホームページを更新しています。医学生に向けた研修プログラムのデジタルパンフレットを公開中です。その他、新しい研修プログラムの情報や研修医のブログなど様々な情報を配信しておりますので、ご興味のある方は卒後臨床研修センターホームページを是非ご覧ください。病院見学もホームページから申し込みます。 ■ニュースレターに関するご意見・ご要望など、お気軽にお寄せください。 PoGEC 卒後臨床研修センター The Post-graduate Education Center 徳島大学病院 卒後臨床研修センター Tel: 088-633-9359 Fax: 088-633-9358 E-mail: bsotsugo@tokushima-u.ac.jp URL: https://www.tokudai-sotsugo.jp 
--	--	---